

NO. 1	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	6	竹 田 努	
<p>1. 並行在来線「第三セクター鉄道株式会社」について</p> <p>4月30日に北海道旅客鉄道株式会社と基本合意し、8月には「道南いさりび鉄道会社」が設立され、平成28年3月の開業準備が整ったと思っています。これまで17回にわたる総合交通体系調査特別委員会で多くの意見や議論を経て今日を迎えています。まずは「安全」の徹底が前提の視点から、以前から訴えている事項含め下記について、確認の意味も含め町長の見解を伺います。</p> <p>(1)8月設立以降の協議会での動きは</p> <p>(2)住民に対する説明会の時期は</p> <p>(3)度重なる事故から、事故対応マニュアル化の考えは</p> <p>(4)木古内町内にある踏切りトラブル等に対する対応策は(遮断機)</p> <p>(5)以前から訴えている栈橋等の腐食(錆)に対する対応は</p> <p>(6)1番ホーム以外、撤去する施設や設備は</p> <p>(7)JRから譲り受ける中古車両の製造年と使用可能年数は</p>			町長
<p>2. 「人口減少対策検討会議」での取り組みについて</p> <p>我が町にとって、喫緊の課題である「人口減対策」については、12月定例会でも総務・経済常任委員会の調査所見でも強く訴え、今定例会に期待をしていましたが「まち・ひと・しごと総合戦略」の経済対策にとどまっているように感じられます。</p> <p>6月から4回にわたり、28件の対策案が検討・議論の上、答申され、その中から2件については、新年度から実施すべき案件となっていますが、執行方針や予算計上もなく非常に残念です。「人口減少対策検討会議」に対する町長の見解を伺います。</p>			町長
<p>3. 学童保育の支援について</p> <p>昨年の執行方針でも学童保育の支援について、「別途検討する」となっていました。その結果どのような支援になったのか。今後、「認定こども園」構想とどう関わってくるのか、現段階での考えを伺います。</p>			町長